

令和4年度 6月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	15回
2	延べ従事補導委員数	67人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	0人
5	声かけ人数	202人



6月の補導日誌から

6月1日(水) 5班 (T・R記)

巡回経路 浅間会館 → 王城公園 → 鵜神社 → 招魂社 → 岩村田児童館
→ 中央公園 → 浅間会館

補導の様子

久々の街頭補導巡回は、道中の家並みや木々等、目にするものすべてがとても新鮮な感じがしました。王城公園に男子高校生が2名。声かけに戸惑っていたようでしたが返事を返してくれました。珍しい名前の『鵜(かささぎ)神社』と『招魂社』の境内を歩いて新築になった岩村田小学校横の岩村田児童館を訪ねる。今日は60余名が利用とのこと。元気な声が聞こえてきました。ちょうど迎えの時刻なのかお母さんのほかに、祖父母も児童の迎えに来ており、世代間の良きつながりを窺うことができました。今日は多くの子もたちと会えませんでした。道中ですれちがった児童が元気なあいさつを返してくれて清々しさを感じました。

6月2日(木) 学校訪問(泉小学校) 11班 (K・T記)

概要

児童数は約260名ですが減少傾向とのことでした。子どもたちの意見も出してもらって作り上げた運動会が終わったばかりとのことでした。「新型コロナウイルス感染症でマスクを着用し、お互いの表情が見えないこともあり、子ども同士の関わりに影響が出ていると感じる」と話がありました。補導委員から「子どもたちは、あいさつができていて気持ちよく思っている」「自転車でスピードを出して交差点を通過している子どもがいるので、事故に遭わないか心配である」という話がありました。

6月3日(金) 6班 (K・K記)

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパー内ゲームコーナー

補導の様子

今年はコロナ禍で中止が多く、久々の街頭補導巡回であった。今回は2組の高校生に会うことができた。1組目は部活動帰りの高校生で、専門補導委員が声かけすると困惑していたが、話を聞いてくれ受け答えもしてくれて、いい感じであった。2組目はミレニアムパークのプレイサークルでバスケットボールに夢中に

なっている高校生。スリーポイントシュートをポンポン決めて楽しそうであった。元気で頼もしい高校生に会い、こちらが元気をもらえた街頭補導であった。

6月6日(月) 学校訪問(切原小学校)

18班 (S・T記)

概要

校長先生ともう一人の先生から学校の様子を伺った。まず、少年センターから補導委員の活動概要や巡回場所等の説明を行った。校長より、学校の概要、児童の様子、心配な点等について説明していただいた。校長は「本来なら子どもたちがいる自然の姿を見て欲しいが、コロナの関係で実施できない。特に問題のある児童はいない。危険箇所等も特にないが、もしあれば少年センターと情報を共有したい。本校は、環境が良く、人との関わり力、学年にこだわらない縦割り活動、信州型コミュニティスクール活動等に力を入れ、目標に向けて進めている。当面の行事は音楽会の開催。不登校児童はいない。いじめに関しては、毎月調査して早期把握、対応に努めている。不審者情報はない。問題行動もない。登校時刻は、安全面を考慮してAM7:40からとしている。平日や休日に、校外で集まる場所はまちまち。大きな店舗もない」と学校の様子をていねいに説明してくれた。補導委員からは、新小学校の通学路の問題、携帯電話の利用状況や湯原トンネルの問題等について質問があり、それぞれの確に回答していただいた。



6月7日(火)

15班 (S・S記)

巡回経路 佐太夫町公園 → 成知公園 → 学童保育 → 中込児童館 → 成田公園
→ 橋場公園 → 水上公園 → 平賀新町公園 → 横町公園

補導の様子

中込地区内の公園や学童保育・児童館を訪問した。成知公園で小学校6年生男児2人がブランコで遊んでいた。このうちの1名がエアガンを持っていた。声かけしたが、ブランコをやめることなくブランコに揺られながら返事をしていった。ようやくブランコから降りてきたのでエアガンについて聞くと「親に買ってもらった。人や動物に向けて撃たないことを親と約束してある。約束を守っている」と話してくれた。親との約束を守って人や動物に危害を与えないよう約束して少年と別れた。学童保育と児童館では、職員の方から子どもたちの現状をお聞きした。成知公園以外の公園には雨天のためか人影がなかった。

6月8日(水)

7班 (S・Y記)

巡回経路 大型ゲームセンター → 書店・ビデオ販売店 → ネットカフェ
→ 曾根公園 → 大型ゲームセンター

補導の様子

コロナの影響にて半年ぶりの活動日であった。大型ゲームセンターでは、女性客数名がゲームを楽しんでいた。書店・ビデオ販売店内は静かで、コロナの影響で客は少ないとのことであった。店長さんからは、入店者の年齢確認をしていると伺った。ネットカフェでの客は多目であった。大型ゲームセンターは、平日ということもあって客は少なかった。コロナウイルス感染の一日も早い収束を願い、帰路についた。

6月9日(木)

8班 (T・T記)

巡回経路 円満寺境内 → 平根児童館 → 駒場区内の2公園 → 鼻顔公園

補導の様子

久しぶりの街頭補導活動を行った。円満寺近くの道路では、数人の小学生が帰って行く。円満寺に車を止めてあたりを見たが人影はなかった。平根児童館の庭に数人の児童が遊んでおり、声をかけると元気なあいさつが返ってきた。児童館の入口で館長さんと話をしていると雨がポツポツ降ってきた。職員の方は、庭で遊んでいる児童に館内に入るよう声をかけていた。館内には、10人位の児童が友達同士で話をしたり、宿題をやったりしているようだ。あいさつをして児童館を後にした。移動中、雨が上がり東の空に美しい虹が出ていた。あまりの美しさに車を止め、しばし虹を眺めた。鼻顔公園に車を止め、公園内に入ると数人の女子児童がブランコで遊んでいる。児童は小学5年生で、学校のことや友達のことについて話してくれた。気をつけて帰宅するよう声をかけ別れた。

6月13日(月)

6班 (N・T記)

巡回経路 中込駅 → 成知公園 → 学童保育 → 中込児童館

補導の様子

成知公園では、15、6名が利用。良く晴れた日だったが、5名程の小学生男児は、屋根の下で、ゲーム機で遊んでいたが、元気なあいさつを返してくれた。学童保育に近づくにつれ、庭で遊ぶ元気な子どもたちの声が聞こえてきた。本日は32名が利用。遅い児童は午後8~9時になる場合もあるとのこと。中込児童館では約50名が来館。多い時には60~70名の利用があり、コロナ感染症が減少傾向にある昨今では、少しずつ利用が増えているそうです。



6月14日(火)

1班 (Y・R記)

巡回経路 久保田公園 → アミューズメント施設 → ネットカフェ → 大型ゲームセンター

補導の様子

季節が逆もどりしたかのような肌寒い雨天の中、令和4年になり初めての補導活動です。久保田公園に人影はなし。アミューズメント施設のゲームコーナーに人影なし。パチンコ店の店長さんは「日頃から高校生の利用について注意している」とのことです。ネットカフェは、昨年11月に改装し、カラオケルームが2室新設されましたが、高校生の利用はほとんどないとのことでした。隣のゲームセンターは、1階・2階ともほとんど人影なし。休日には、子どもの姿はあるようです。大型ゲームセンターでは、入口付近に親子連れがいましたが、それ以外は数人で小・中・高校生の姿はなく、全体的に静かな印象でした。最近、下校途中の小学生が不審者に声をかけられたり、後をつけられたりする事案が多くあり、普段から気をつけて見守っていきたいです。

6月15日(水)

3班 (I・S記)

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → プレイサークル → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパー内ゲームコーナー

補導の様子

市民交流ひろばで小学生6名が遊んでいたの、変わった事はないかと声かけ

したところ、外国人に名前を聞かれたが問題はなかったとのことでした。全体では 15 名に声をかけましたが、問題はありませんでした。水辺で遊ぶ親子が楽しそうでした。また、トイレはどこもきれいに管理されていました。管理人さんの話では、駐車場の作業用トラックが若者に乗りまわされる事件がありました。パトカーが駆けつけて対応してくれたので、大事に至ることはなかったとのことでした。ミレニアムパークは人影もなく静かでした。大型スーパーのゲームコーナーは特に問題はないとのことでした。フードコートは高校生でにぎわっていました。勉強やスマホで遊んでいましたが、全体的に静かな雰囲気でした。

6月16日(木)

20班 (I・M記)

巡回経路 望月支所 → 望月図書館 → 大型スーパー地下駐車場 → 若駒児童公園
→ 望月児童館 → 布施温泉公園 → 望月バスターミナル → 望月支所

補導の様子

望月支所市民ホールで帰りの迎えを待つ中学生に声かけして見守りをしていることを伝える。望月図書館は休館でした。小学生3人が自転車2台とキックボード1台で大型スーパー地下駐車場に入って行った。駐車場内では自転車やキックボードで遊ばないことや交通事故に気をつけて帰宅するよう声をかける。若駒児童公園に寄り、近所から来たという男女小学生6人に声をかける。『イカノオスシ』の言葉について聞くとしっかりした返事が返ってきた。望月児童館の館長にお話を聞く。館長は「いつもは低学年が多く、高学年の利用は少ない」とのこと。在館中の子どもたちは、バレーボールや学習、玩具で遊んでいた。布施温泉公園には、全く人がいなかった。望月バスターミナルの待合室にうずくまっている女性がいた。体調が悪いのかなと思い声かけしたが、「バスを待っている」とのこと。体調が悪くないことが分かり一安心した。

6月17日(金)

17班 (Y・T記)

巡回経路 あいとぴあ白田 → 下越公園 → 白田駅 → 青沼児童館
→ 田口三分通学路確認 → 五稜郭公園 → 田口児童館

補導の様子

6月16日に児童に危害を加えると不審な予告メールがあった。青沼児童館では、戸閉めをしたり保護者や関係者が見回りしたりして警戒にあたっている。この春から田口地区三分の危険な通学路の一部が迂回するようになった現地を確認した。田口児童館では、利用者が増え本年入学した1年生は48名程、内25名が新たに利用しているとのこと。元気のよい館長さんの指導のもと、子どもたちに加え保護者の方もとても気持ちの良いあいさつをしてくれました。

6月20日(月)

10班 (S・T記)

巡回経路 野沢会館自習室 → 県民佐久運動広場 → 野沢南高正門前
→ 野沢児童館 → 野沢会館

補導の様子

野沢会館自習室では、中高生が多数学習していた。全員が無言で集中して取り組んでいた。通りでは、小中学生数名しか行き合わなかった。児童館では、館長さんと20分ぐらい話し合った。本日の利用児童数は、80名程とのことでした。児童館だよりをいただいた。



6月22日(水) 13班 (M・T記)

巡回経路 中込駅 → 横町公園 → 佐太夫町公園 → 中込中学校
→ 橋場公園 → 成田公園 → 成知公園

補導の様子

雨天のため子どもの姿は少なかった。横町公園、佐太夫町公園、橋場公園、成田公園に人影はなかった。成知公園では、サッカーウェアの小学生が帰宅するところだった。また、学校が早く終わって遊びに来たという中学生3人が、四阿で雨宿りしていた。こちらの問いかけに快活に答えてくれた。



6月23日(木) 学校訪問(野沢中学校) 9・12班 (T・Y記)

概要

教頭から「外出が減りゲーム課金について心配」「タブレットの利用、教材化」「クラブ活動の部外化への対応」「黙って清掃する黙掃活動」「あいさつ発声は、心を開く」「『つなぐ』をテーマに力を入れる生徒会活動」「地域連携の難しさ」「総合の日=1年生、職業体験=3年生等、各学年の取り組み」「不登校対応は、地域・行政・家庭の連携」「地域公民館行事とのつながりを考慮」等について説明があり、補導委員からは「あいさつできる児童が多い」等の話が出ました。

6月24日(金) 19班 (K・F記)

巡回経路 あさしな児童館 → 浅科図書館 → 五郎兵衛記念館 → 児童公園

補導の様子

あさしな児童館で館長さんからお話を伺いました。今日の利用児童数は約60人とのことで、社会スポーツ(バレーボール)参加の小学生の10数名が含まれているため利用者が多いとのこと。浅科図書館でも職員さんからお話を伺いましたが、コロナ禍に梅雨明けのような暑さも加わって、利用者は少ないとのことでした。児童公園には人影も見当たりませんでした。

6月27日(月) 4班 (Y・K記)

巡回経路 ゲームセンター → 書店・ビデオ販売店 → ネットカフェ
→ 大型ゲームセンター

補導の様子

今日も朝から晴れて関東甲信地域に6月としては観測史上最速で梅雨明け宣言が出されました。新型コロナウイルス感染防止もあり、各店舗にはスタッフ以外に人影は見えませんでした。最後に訪問した大型ゲームセンターは、大人が数名楽しんでいましたが、未成年は時間帯によっては家族同伴でなければ入場できないシステムとのことでした。スタッフに何うと最近は、特に問題なく運営されているようでした。

6月28日(火) 14班 (T・Y記)

巡回経路 成知公園 → 学童保育 → 中込児童館 → 平賀新町公園

補導の様子

成知公園には、2人連れの小学生と親子連れ1組が遊んでいた。学童保育には、26人来ているとのことでした。遊び場が道路や用水路と接しているため、新聞

紙を丸めてボールをつくり、危険のないようにしているとのことでした。中込児童館には 70 人程来ており、気温が 30℃以上の時は熱中症予防のため室内で遊んでもらっているとのことであった。平賀新町公園には、小学生が 8 人おり遊んだり宿題をしたりしていた。他に佐太夫町公園・成田公園・橋場公園・水上公園・横町公園も訪問しましたが、誰もいなかった。

6 月 30 日（木） 学校訪問（佐久平浅間小学校） 2 班 （Y・A 記）

概 要

学校目標「『みんなの中でわたしになる』～ちがいをチカラにかえる学校～」に基づき、一律ではなく良いところを伸ばす教育を目指しているとのことでした。先日行われた『お仕事ゼミ』では、地元企業 33 社の協力で子どもたちの未来につながる体験・学習ができたようで、大変ありがたく感じます。コロナ禍、校舎増築工事等で制限も多い中『学びを止めない』ために工夫して教育を行い、子どもたちものびのび学習しているとお話でした。いよいよ増築工事も終わり、2 学期から新教室・校庭が使用できるので、子どもたちも楽しみにしているそうです。専門補導委員からは「子どもと SNS の関わり方」「自分の命は自分で守る登下校について、改めて学校・家庭でも考えて欲しい」というお話がありました。

＜6月の補導を終わって。 専門補導委員＞

6 月 6 日に関東甲信エリアが梅雨入りしましたが、27 日には梅雨明けが発表されました。今年の梅雨は、観測史上「期間として最短」、「梅雨明け日として最速」だったと報じられていました。また、梅雨明け後は、連日 35℃を超える猛暑が続きました。

このような中、6 月中に 4 校の学校訪問のほか、街頭補導活動を実施しました。また、第 2 回少年センター補導委員協議会理事会が開催されました。理事会では、①子どもまつり（7 月 3 日開催済）②視察研修または研修会③環境浄化活動の 3 点について協議していただきました。その結果、②視察研修は実施せず、研修会を 12 月 15 日（木）に実施（予定）、③環境浄化活動は 10 月 1 日（土）に実施（予定）と決定しました。研修会・環境浄化活動の詳細につきましては、後刻ご連絡いたします。

7 月は、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」が実施されています。1 日（金）には、月間の一環として「家庭や地域でお互いにあいさつをすることにより、みんながつながり、地域を元気にし、地域ぐるみで子どもの育ちを応援する『信州あいさつ運動』」の活動として、補導委員の皆さまと早朝より岩村田駅前において青少年健全育成に関するチラシとウェットティッシュを配布して街頭啓発活動を行いました。

7 月の日程表は、すでにお渡ししてありますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「中込七夕祭り」「岩村田祇園祭」「野沢祇園祭」が中止や規模縮小となりましたので、当日の街頭補導活動は中止となります。なお、他の日に予定されています街頭補導活動や学校訪問は実施しますのでよろしくお願いいたします。

4 年前の平成 30 年を振り返ってみますと、この年も 6 月中に梅雨明けとなり、7 月に入ってから連日の猛暑が続き、埼玉県では国内観測史上最高気温となる 41.1℃を記録、西日本では記録的な豪雨、本州を東から西に『逆走』する台風など異常気象の夏でした。

本格的な厳しく暑い夏を迎えようとしておりますが、ご自愛いただき青少年健全育成のため、変わらぬお力添えをお願いいたします。

